

令和2年産業連関構造調査(内航船舶品目別運賃収入調査) 記入上の注意

※「○ 1契約で同じものを数力所に輸送した場合(行が2行以上にまたがる場合)」、「○ 1契約でも貨物の品名が異なる場合」、「○ 一度の輸送で、複数契約分を扱う場合」の記入方法については、裏面をご覧ください。

○ 基本的な記入方法

内航船舶輸送統計調査 調査票

産業連関構造調査(内航船舶品目別運賃収入調査) 調査票

「船舶番号」は、基幹統計調査の調査票にならって記入してください。

「消費税」について、選択した記入方法を○で囲んでください。

1つの船舶について、調査票が2枚以上にまたがる場合は、本調査の右上すみにページを付してください。

内航船舶輸送実績調査票

基幹統計調査
内航船舶輸送統計調査

政府統計

事業番号
※整理番号 ※層番号 ※業種

船舶番号

船名

船種
1 鋼船 2 木船

航路距離
カイリ

燃料消費量
A重油 1 リットル
B重油 2 リットル
C重油 3 リットル

貨物用途
1 自動車専用船
2 セメント専用船
3 石灰石専用船
4 石炭専用船
5 コンテナ専用船
6 R O R O 船
7 その他の貨物船
8 油
9 その他(タンカー又は台船)

積地
船に積んだ日 港名

揚地
船から揚げた日 港名

貨物の品名

貨物の重量 (単位)

輸送した距離 (単位)

備考

積地	揚地	貨物の品名	貨物の重量	輸送した距離	備考
10月1日 岩手 市 富古	10月2日 神奈川 市 横浜	合成樹脂	1000 (M/T)	386 ()	
10月3日 東京 市 東京	10月8日 福岡 市 博多	紙製品	500 (M/T)	620 ()	
10月5日 東京 市 東京	10月19日 北海道 市 苫小牧	雑貨	220 (M/T)	567 ()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	
月日 市 市	月日 市 市		()	()	

提出期限 令和2年12月15日まで

産業連関構造調査(内航船舶品目別運賃収入調査) 調査票
令和2年10月分 国土交通省

※事業番号
※番号1 ※番号2 ※層番号

船舶番号

消費税の税込み記入・税抜き記入の別
・運賃収入額はできる限り「1 税込み」で記入してください。ただし、税込み記入ができない場合は「2 税抜き」で記入してください。
※選択した記入方法を○で囲んでください。

1 税込み	
2 税抜き	

貨物の品名	運賃収入額	備考
	千円	
合成樹脂	1000	
紙製品	500	
雑貨	500	

「貨物の品名」は、基幹統計調査の貨物の品目と同じものを同じ行に記入してください。

「運賃収入額」は、基幹統計調査の各行の輸送に対応した運賃収入額を記入してください。

※運賃収入額とは・・・
原則として荷主との輸送契約に基づく受取額又は受取予定額としますが、次のものを契約に含めている場合は、その分をできるだけ差し引いてください。
(ア) 港湾経費のうち、港湾荷役(船内荷役、沿岸荷役、はしけ及びいかだ運送)にかかる料金。
(イ) 積荷に係る損害保険料。
もし、これを差し引くことができない場合は、含まれているものの記号(ア)又は(イ)を「備考」に記入してください。

